

WinDVD™5の使い方

WinDVDとは...

WinDVDは、本製品に搭載されているDVD読み込み可能ドライブで映画、音楽などのDVDビデオを楽しむためのソフトウェアです。

WinDVD™ 5 for SOTEC [インタービデオジャパン株式会社]

電話: 03-5447-0576 FAX 03-5447-6689

電話受付時間: 月～金曜日 9:30～12:00 13:30～17:00

※夏季・年末年始・特定休業日・祝祭日を除く

WinDVD, InterVideo, and the InterVideo logo are registered trademarks of InterVideo, Inc.

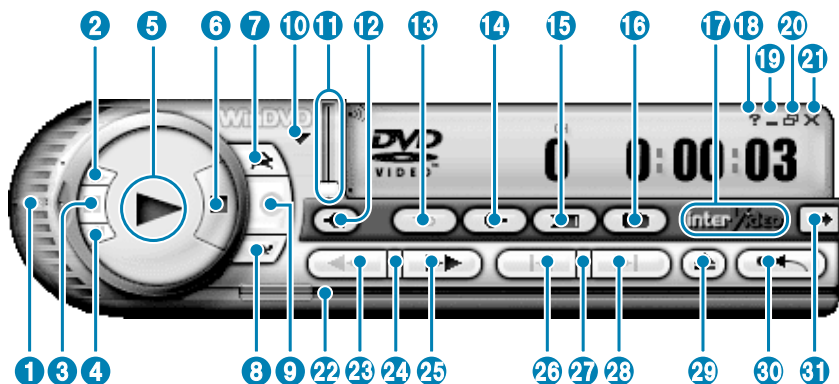


WinDVDの操作方法

- 1 本製品のDVD読み込み可能ドライブにDVDビデオをセットします。
- 2 しばらくすると、自動的にWinDVDが起動してDVDビデオが再生されます。

起動しない場合は、[スタート]メニューから[InterVideo WinDVD]—「InterVideo WinDVD」をクリックします。

コントロールパネルの説明



1 可変早送り/早戻し

再生速度を調整できます。[可変速再生リング]を上下にドラッグして再生速度を調整します。

2 コマ送り

コンテンツの次のフレームを表示します。

3 一時停止

ディスクの再生を一時停止します。

4 コマ戻し

コンテンツの前のフレームを表示します。

5 再生

ディスクの再生を開始します。ディスクがすでに再生されていてタイムストレッチ機能を使用しているときにクリックすると、通常の再生速度にリセットされます。

6 停止

ディスクの再生を停止します。

7 再生速度を上げる

再生速度を上げます。

8 再生速度を下げる

再生速度を下げます。

9 タイムストレッチロック

通常の再生速度にリセットします。

10 プレイリスト

メニューから再生するものを開きます。

11 ボリューム

スライダを上に移動するとボリュームが大きくなり、下に移動すると小さくなります。

12 ミュート

クリックするとサウンドがミュートされます。もう1度クリックすると、サウンドは元の状態に戻ります。

13 リピート

現在のループ設定を表示します。

14 ズーム

ビデオウィンドウの特定の領域を拡大表示します。

15 ブックマーク

ブックマーク ブラウザを開いて、ブックマークの作成、名前を付けて保存、削除を行うことができます。

16 キャプチャー

キャプチャー ブラウザを開いて、お気に入りのムービーの静止イメージをキャプチャーできます。

17 InterVideo ロゴ

InterVideo の Web サイトにジャンプします。

18 ヘルプ

オンライン ヘルプ システムが表示されます。

19 最小化

システムトレイ内にアイコン化されます。

20 最大化

フルスクリーンで表示します。

21 閉じる

WinDVDが終了します。

22 タイムスライダー

再生中、異なるロケーションにスムーズに移動します。スライダを新しいロケーションに移動します。

23 早戻し

早く前に戻りながらコンテンツを再生します。

24 スピードの選択

コンテンツの再生スピードを選択します。

25 早送り

コンテンツを速く再生します。

26 前のチャプター

前のチャプターの最初に戻ります。

27 DVD チャプターリスト

DVDのチャプターメニューを表示します。

28 次のチャプター

次のチャプターに進みます。

29 取り出し

ディスクを取り出します。ディスクが再生中のときは、停止してから取り出します。

30 タイトル メニュー

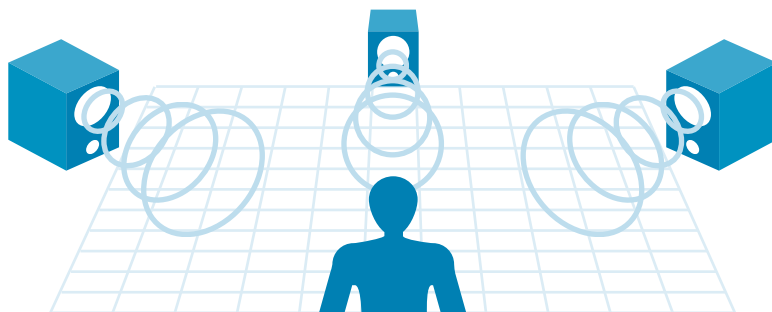
DVDのタイトル メニューを開きます。

31 サブパネル

WinDVDには、再生を微調整するいくつかのサブパネルを表示します。本紙裏面を参照。

Spatializer機能について

本製品に付属している「WinDVD」には、Spatializer機能が搭載されています。
Spatializer機能を使うことで、サラウンドの音を仮想的に作り出して、立体的な音場を仮想的に再現することが出来ます。



臨場感あふれるサウンド!!

Spatializer機能の使い方

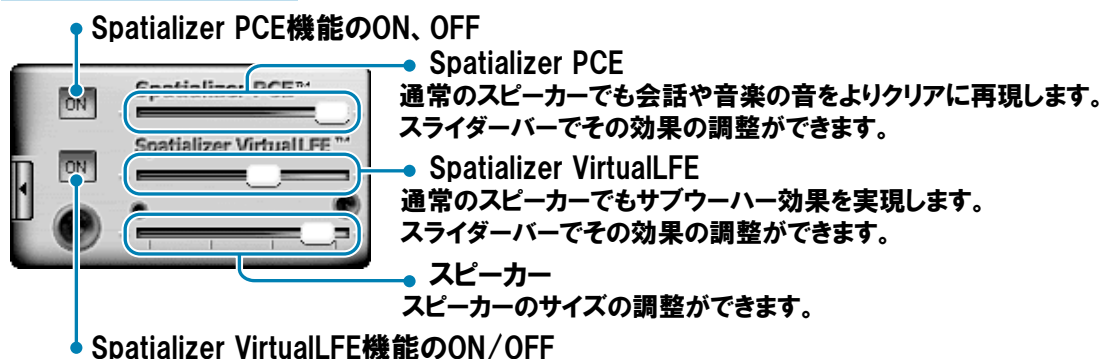
- 1 WinDVDのコントロールパネルから、サブパネルボタンをクリックします。



- 2 メニューから、「Spatializer機能」を選びます。

- 3 以下のサブパネルからこの機能を使用できます。

オーディオ Spatializer



オーディオ モード

